

授業科目名	体育実技	教員名	塩瀬 圭佑	卒業及び 免許・資格 との関係	卒業	必修
					小学校教諭	必修
科目番号	KEN102	配当年次	1年後期		幼稚園教諭	必修
					保育士	必修
授業形態	実技				こども音楽療育士	
単位数	1単位				情報処理士	
科目						
施行規則に 定める科目区分						
一般目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる健康づくりの基礎を身に付ける。 ・各種の運動を楽しむことで体力の維持・増進を図り、心身ともに健康で豊かな学生生活を実現する。 					
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) 各種運動の楽しさを味わい、自己の体力向上や増進を図る態度を育てる。 (2) ゲームや練習を通して、各競技に関するルールを理解し、基本的技能を身に付ける。 (3) ペアやチームで、目標に向かって協働する姿勢を育てる。 					
ディプロマ・ポ リシーとの関係	本講義は、学科のディプロマポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている、6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」を育成する科目として配置している。					
授業の概要	各種の運動やスポーツを楽しむことで、体力の維持・増進を図っていくことを実践していく。バスケットボール・バレーボール・卓球・バドミントンを中心に運動能力の向上を図る。学習者それぞれがリーダーシップを発揮し合い、主体的に運動とかかわる場づくりに努める。授業形態は、実技とする。					
履修条件・注意事項						
授業計画	<p>第1回：授業への取組みに関するオリエンテーション・体づくり運動（目標(1・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の概要や安全管理についての基本的な事項を理解する。 ・ストレッチやグループ運動を行い、仲間と運動を行うための心身の準備をする。 <p>第2回：バスケットボール① シュート・パス（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールの扱いに慣れる ・様々な種類のシュート・パスの練習を行う。 <p>第3回：バスケットボール② ドリブル・チームプレー（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類のドリブルができるよう練習する ・チームプレーでボールを運び、シュートに繋げる練習を行う <p>第4回：バスケットボール③ ゲーム（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第5回：サッカー① トラップ・パス（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールの扱いに慣れる ・狙った位置にボールをコントロールできるようトラップ・パスの練習を行う <p>第6回：サッカー② ドリブル・チームプレー・ゲーム（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類のドリブルができるよう練習する ・チームプレーでボールを運び、シュートに繋げる練習を行う <p>第7回：サッカー③ ゲーム（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第8回：バドミントン① ラリー（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラケットとシャトルの扱いに慣れる ・フォアハンド・バックハンドの基本的技術を習得し、ラリーができるように練習する <p>第9回：バドミントン② 様々な打ち方（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリアやスマッシュなど、様々な打ち方について練習する。 <p>第10回：バドミントン③ サーブレシーブ（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスを確実に入れ、レシーブを確実に返せるように練習する。 					

	<p>第11回：バドミントン④ ゲーム (目標(1・2・3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントンのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第12回：卓球① ラリー (目標(1・2・3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラケットの扱いに慣れる ・フォアハンド・バックハンドの基本的技術を習得し、ラリーができるように練習する <p>第13回：卓球② 様々な打ち方・フットワーク (目標(2・3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマッシュなど、様々な打ち方について練習する。 ・ダブルスの基本的な動き方について理解し、練習する <p>第14回：卓球③ サーブレシーブ (目標(2・3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狙ったところにサービスを入れ、レシーブを確実に返せるように練習する。 ・回転のついたサービスを練習する <p>第15回：バドミントン④ ゲーム (目標(1・2・3))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卓球のルールを理解し、楽しんでゲームを行う。
授業外学修時間の確保について	<p>(事前・事後学習として週2時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習：次に取り組むスポーツ・スキルの内容に関する練習方法を確認する。</p> <p>事後学習：講義で取り組んだスポーツのルールや基本的技術について、理解や習得が不十分な点を振り返り、各自で学習を進める。</p>
学生に対する評価	<p>授業態度の観察評価(50%)</p> <p>教材の特性に応じた技能(50%)</p>
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて適宜資料を印刷・配布する。
参考書・参考資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領 (体育) ・中学校学習指導要領 (保健体育)
担当者からのメッセージ	<p>運動に適した服装 (運動靴・ジャージ等) で講義に参加してください。</p> <p>体調管理やけがの発生について、十分に気を付けて取り組みましょう。</p>
オフィスアワー	<p>講義時間の前後</p>
備考	

授業科目名	体育実技	教員名	山下 敦也	卒業及び 免許・資格 との関係	卒業	必修
					小学校教諭	必修
科目番号	KEN102	配当年次	1年後期		幼稚園教諭	必修
					保育士	必修
授業形態	実技				こども音楽療育士	
単位数	1単位				情報処理士	
科目						
施行規則に 定める科目区分						
一般目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたる健康づくりの基礎を身に付ける。 ・各種の運動を楽しむことで体力の維持・増進を図り、心身ともに健康で豊かな学生生活を実現する。 					
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) 各種運動の楽しさを味わい、自己の体力向上や増進を図る態度を育てる。 (2) ゲームや練習を通して、各競技に関するルールを理解し、基本的技能を身に付ける。 (3) ペアやチームで、目標に向かって協働する姿勢を育てる。 					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、学科のディプロマポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている、6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」を育成する科目として配置している。					
授業の概要	各種の運動やスポーツを楽しむことで、体力の維持・増進を図っていくことを実践していく。バスケットボール・バレーボール・卓球・バドミントンを中心に運動能力の向上を図る。学習者それぞれがリーダーシップを発揮し合い、主体的に運動とかかわる場づくりに努める。授業形態は、実技とする。					
履修条件・注意事項						
授業計画	<p>第1回：授業への取組みに関するオリエンテーション・体づくり運動（目標(1)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義の概要や安全管理についての基本的な事項を理解する。 ・ストレッチやグループ運動を行い、仲間と運動を行うための心身の準備をする。 <p>第2回：バスケットボール① シュート・パス（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールの扱いに慣れる ・様々な種類のシュート・パスの練習を行う。 <p>第3回：バスケットボール② ドリブル・チームプレー（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類のドリブルができるよう練習する ・チームプレーでボールを運び、シュートに繋げる練習を行う <p>第4回：バスケットボール③ ミニゲーム（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第5回：バスケットボール④ ゲーム（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第6回：バドミントン① ラリー（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラケットとシャトルの扱いに慣れる ・フォアハンド・バックハンドの基本的技術を習得し、ラリーができるように練習する <p>第7回：バドミントン② 様々な打ち方（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリアやスマッシュなど、様々な打ち方について練習する。 <p>第8回：バドミントン③ サーブレシーブ（目標(2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスを確実に入れ、レシーブを確実に返せるように練習する。 <p>第9回：バドミントン④ ゲーム（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミンントンのルールを理解し、楽しんでゲームを行う。 <p>第10回：卓球① ラリー（目標(1・2・3)）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラケットの扱いに慣れる ・フォアハンド・バックハンドの基本的技術を習得し、ラリーができるように練習する <p>第11回：卓球② 様々な打ち方・フットワーク（目標(2・3)）</p>					

	<ul style="list-style-type: none"> ・スマッシュなど、様々な打ち方について練習する。 ・ダブルスの基本的な動き方について理解し、練習する <p>第12回：卓球③ ゲーム（目標（1・2・3））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卓球のルールを理解し、楽しんでゲームを行う <p>第13回：バレーボール① パス・レシーブ（目標（2・3））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な種類のパスとレシーブの練習を行う <p>第14回：バレーボール② ミニゲーム（目標（1・2・3））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールを工夫してゲームを行う <p>第15回：バレーボール③ ゲーム（目標（1・2・3））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーボールのルールを理解し、楽しんでゲームを行う
授業外学修時間の確保について	<p>（事前・事後学習として週2時間以上行うこと。）</p> <p>事前学習：次に取り組むスポーツ・スキルの内容に関する練習方法を確認する。</p> <p>事後学習：講義で取り組んだスポーツのルールや基本的技術について、理解や習得が不十分な点を振り返り、各自で学習を進める。</p>
学生に対する評価	<p>授業態度の観察評価(50%)</p> <p>教材の特性に応じた技能(50%)</p>
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて適宜資料を印刷・配布する。
参考書・参考資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領（体育） ・中学校学習指導要領（保健体育）
担当者からのメッセージ	<p>運動に適した服装（運動靴・ジャージ等）で講義に参加してください。</p> <p>体調管理やけがの発生について、十分に気を付けて取り組みましょう。</p>
オフィスアワー	<p>講義時間の前後</p>
備考	